

# 令和5年度さいわい縁むす日

## 開催レポート



令和6年3月 川崎市幸区

# 目次

I. 令和5年度「さいわい縁むす日」の概要	1
1. 令和5年度「さいわい縁むす日」の概要	1
2. 令和5年度スケジュール	1
II. 地域課題と解決策について	2
1. 地域課題について	2
2. 解決策の検討	3
III. 令和5年度「さいわい縁むす日」の実施について	5
1. 「さいわい縁むす日」強化月間について	5
2. 「さいわい縁むす日」当日について	7
3. 周知活動について	14
IV. 令和5年度さいわい縁むす日の分析と評価	15
1. 令和5年度さいわい縁むす日の分析	15
2. 令和5年度さいわい縁むす日の評価	34

# 1. 令和5年度「さいわい縁むす日」の概要

## 1. 令和5年度「さいわい縁むす日」の概要

○令和5年度「さいわい縁むす日」の対象地区は、塚越ミレナリータワーズとなった。当マンションは、令和4年度に引き続き、2年目となった。

○「さいわい縁むす日」及び「強化月間」の開催日程は下記のとおりである。

「さいわい縁むす日強化月間」：令和6年2月10日（土）～3月10日（日）

「さいわい縁むす日」：令和6年3月10日（日）

会場：塚越こかげ公園及びミレナリータワーズエントランス

## 2. 令和5年度スケジュール

○令和5年度の「さいわい縁むす日」のスケジュールは下記のとおり。

経過	時期	内容
各町内会連合会への説明と募集	5月	○日吉地区町内会連合会説明（31日）
	6月	○南河原地区町内会連合会説明（2日） ○幸区町内会連合会説明（13日） ○御幸地区町内会連合会説明（22日）
対象地区の選定	7月	○希望地区ヒアリング（5日）
	8月	○対象地区の選定決定
課題の抽出	9月	○第1回打ち合わせ（19日）
企画の内容検討	10月	○第2回打ち合わせ（13日）
	11月	○第3回打ち合わせ（1日） ○第4回打ち合わせ（29日）
実施にあたっての調整	12月	○第1回謎解きミーティング（16日） ○第2回謎解きミーティング（21日） ○第5回打ち合わせ（21日）
	1月	○第6回打ち合わせ（18日）
	2月	○さいわい縁むす日強化月間スタート（2月10日～3月10日まで） ○第7回打ち合わせ（9日） ○運営お手伝い希望者説明会（25日）
開催振り返り	3月	○第8回打ち合わせ（1日） ○さいわい縁むす日当日（10日） ○第9回打ち合わせ（15日）

## II. 地域課題と解決策について

### 1. 地域課題について

○令和5年度において、ミレナリータワーズ自治会として地域課題は、令和4年度に実施したさいわい縁むす日を踏まえて、次のようなものが挙げられた。

#### (1) 担い手を確保するための方法を考える

○令和4年度「さいわい縁むす日」来訪者アンケートでは、このようなイベントを手伝いたい、運営に参加したいという人が比較的が多かったことがわかった。一方で、手伝いたいという人も機会があったら、声がかかったらという意見が多くあった。このため、そのような人が参加しやすいような環境を整えることや、仕組みをつくる必要がある。

#### (2) 他の団体等との連携

○令和4年度においては、企画の実施（模擬店の出店等）から警備や案内まで、ほとんどのことをミレナリー自治会で行ったが、自治会メンバーの負担が大きかった。また、企画の広がりも限界があることや、ミレナリータワーズ以外にもさいわい縁むす日の効果を波及させる必要があることから、ミレナリータワーズ自治会だけでなく、他の団体などとの連携が求められる。

#### (3) 負担軽減と持続可能な運営方法の検討

○塚越ミレナリータワーズにおけるさいわい縁むす日については、第1号ということや当初からイベント開催ありきであったと思われる。このようなこともあり、イベントの規模が大きく、主催した自治会からすると負担が大きかったことも考えられる。

## 2. 解決策の検討

### (1) お手伝い募集チラシと顔合わせ会の開催

○お手伝いを募集するために、次ページのようなお知らせチラシを作成し、ミレナリータワーズ全戸に配布した。

**さいわい緑むす日 お手伝いスタッフ お手伝い内容説明資料**

2024/02/25  
自治会 文化部

本日はご参集いただきありがとうございます。下記の日程で「さいわい緑むす日」の開催を予定しています。

**日時：令和6年3月10日(日) 10:00-15:00**  
**場所：塚越こかげ公園およびミレナリータワーズエントランス付近**

当日、お手伝いしていただきたい内容について記載します。

- 1. 模擬店のお手伝い**  
実施内容：野菜の販売準備及び販売  
10時に直売所で購入された野菜の情報が届くのでその連絡を受けて、ポップ（ほうれん草 x x 円）を作ります。野菜が届いたら、販売をお願いします。  
対応時間：10:00-15:00（直売所から野菜が届くのが11時前くらいになる見込み）  
想定人数：4人/時間
- 2. 周辺道路や会場の警備、誘導**  
実施内容：自転車で来た方の誘導、道路への飛び出しの予防、横断歩道の安全確保  
当日、担当の時間になったら本部まで来ていただき、指定の場所での警備を実施していただきます。道路への飛び出し防止や自転車の整理などをお願いします。  
対応時間：10:00-15:00  
想定人数：6~8人/時間
- 3. テント等の説明・撤去のお願い**  
実施内容：開始前のテントの設置および終了時の撤去のお手伝い  
開始前/終了時に公園に集まっていただき、テントの設置、片付けをお願いします。  
対応時間：7:00-9:00 / 15:00-17:00  
想定人数：多数
- 4. 催事終了後の清掃**  
実施内容：お祭り終了後のゴミ拾い、近隣道路のゴミ拾い  
お祭り終了時に公園内、および道路周辺を回り、ゴミ拾いをお願いします。  
対応時間：15:00-17:00  
想定人数：多数

---

連絡先：  
e-mail: [tsukamire.bunka@gmail.com](mailto:tsukamire.bunka@gmail.com)  
Instagram: QRコード参照  
LINE: 声掛けください。

  
TSUKAMIRE

○2月25日（日）に顔合わせ会と称して事前説明会を開催した。チラシを見た1人の居住者から事前に申し込みがあったが、当日に体調不良のため出席できなかった。このため、結果として参加者は0人だった。令和4年度の反省を活かし、お願いした内容・手伝ってほしい内容を予め明示することで、安心して参加できるように改善した。また従事する時間も細分化し、短時間でも参加できるようにハードルを下げる工夫をした。

## (2) 連携団体等とその役割

○今回のさいわい縁むす日では、下記の団体と連携して実施した。

### ① 塚越2丁目町内会

○ミレナリータワーズと道路を挟んだ隣接した地区である。連携した内容としては、企画段階から町内会役員が出席したことや、チラシの回覧・掲示やさいわい縁むす日当日の警備や案内を行った。また、消防団に声かけを行い、警備協力を仰いだ。

### ② 塚越銀座商店街

○塚越2丁目内にある商店街である。閉業している店舗が増えており、距離的には近いものの、マンション居住者で商店街を利用する人も減ってきている。

○連携の内容としては、当日の出店と強化月間の際の協力、チラシの配架などを行った。

### ③ 幸市民館謎解きサークル

○幸市民館で募集した謎解きサークルである。参加者は地元の中高生である。このサークルは、幸区をはじめ、川崎市内各所で謎解きを作成している。

○連携の内容については、強化月間で実施した謎解きのなぞなぞを作成した。

### ④ NPO 法人 国際自然大学校(NOTS)

○令和6年度に実施される全国都市緑化かわさきフェア開催の一環として、建設緑政局からの紹介で連携することになった。

○連携の内容は、自然体験プログラムとして、薪割り体験と焼きマシュマロを行った。

### ⑤ 塚越中学校美術部

○ミレナリータワーズ自治会会長と地元中学校のつながりの中で連携に至った。

○連携の内容は、似顔絵描きコーナーを開催した。

### ⑥ 市民活動団体「まことさがし」

○昨年度に引き続き、ボードゲームコーナーを運営した。

### ⑦ 消防団

○警備及び交通整理を担った。

# Ⅲ. 令和5年度「さいわい縁むす日」の実施について

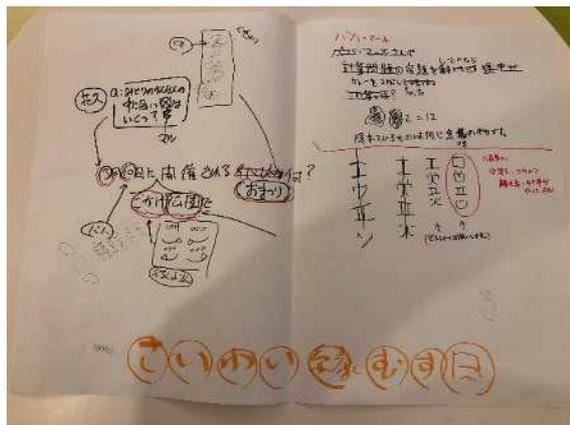
## 1. 「さいわい縁むす日」強化月間について

### (1) 内容

○令和5年度の「さいわい縁むす日」強化月間では、「さいわい縁むす日」のPRと合わせて、今回出店する塚越銀座商店街を巡ってもらうために、チラシの裏面に謎解きを作成し配布した。

○謎解きの作成にあたっては、幸市民館の謎解きサークルに参加する中高生に協力してもらった。

#### ■幸市民館の謎解きサークルによる検討の様子



## ■チラシと裏面の謎解き

**さいわい縁むす日**  
2024 **3/10** 日  
10:00~15:00  
会場 塚越こがげ公園・塚越ミレナリータワーズエントランス  
主催 塚越ミレナリータワーズ自治会  
共催 塚越2丁目町内会  
共催 塚越役所

謎に答えてこのチラシを運営者御まで持ってきてね  
裏面の謎解きに答えると、プレゼントがもらえるよ！

塚越銀座商盛会協力店舗出店屋台  
ハイマール 八百美  
アイソリア ひたき  
ふるんぷりん くもい  
はいさい クロック  
デリカキッチン石井

駐菓子屋  
川崎市内採れたて野菜販売 など

体験コーナー  
自然体験プログラム  
ボードゲーム  
似顔絵コーナー

「さいわい縁むす日」とは  
専区では、私たちが日ごころ生活している地域において人と人とのつながりをつくるため、地域活動に参加しやすいきっかけを創出することを目的に「さいわい縁むす日」を行っています。

お問い合わせ先：  
塚越ミレナリータワーズ自治会  
専区役所まちづくり推進部地域振興課 電話：044-556-6609 メールアドレス：63tsin@city.kawasaki.jp

**ナゾ解き★さいわい縁むす日**  
塚越銀座商店街にあるお店を探して、お店に貼ってあるナゾを解こう！  
最後のナゾを解いて、さいわい縁むす日の当日に持ってくると、プレゼントがもらえるよ。

お店を探そう！  
スタッフ ナゾが貼ってあるお店のヒントだよ。このヒントからお店を探してね。

Q1. 並びかえてできる場所はどこのお店？  
アイヒノス

Q2. このアヒノスが立っているのは、どのお店？

Q3. あるん、どのお店？  
いんりん + 333

Q4. どのお店？  
アイヒノス

Q5. これ、どのお店？  
め、え

謎に答えよう！  
スタッフ お店に貼ってあるナゾを解いて、○を埋めて、問題を完成させよう。

月日に開催されるってな〜んだ？  
謎を埋めよう！  
スタッフ ナゾ解きに答えて、プレゼントをもらおう！

## ■お店の掲示

くもいからのなぞなど  
かかっていることばは？

え み て れ

月日に開催される何？



## (2) 成果

○謎解きは小学生低学年向けに作成した。なぞなぞを解いたチラシを、さいわい縁むす日に持っていくと記念品をもらえるようにしたが、138枚の回収があった。持って帰った人もいたので、それ以上の人が参加した。

○さいわい縁むす日強化月間中は、小学生の下校時間ごろに商店街の店舗を巡って謎解きに参加する子どもが多く見受けられた。

## 2. 「さいわい縁むす日」当日について

### (1) 当日の概要

#### ①開催日時及び会場

日時：令和6年3月10日（日）10時～15時

会場：塚越こかげ公園及びミレナリータワーズエントランス

#### ②概要

○令和5年度の特徴は、周辺地域の団体や市紹介のNPO法人国際自然大学校、塚越中学校美術部、市民活動団体「まことさがし」等と令和4年度と比較して多くの団体と連携したことである。

○出店にあたっては、塚越銀座商店街の店舗に出店してもらった。また、会場周辺の警備や案内には、塚越2丁目町内会や消防団が協力した。NPO法人国際自然大学校には自然体験プログラム、塚越中学校美術部には似顔絵コーナー、市民活動団体「まことさがし」にはボードゲームの実施に協力してもらった。

#### ③来訪者数

- ・当日の来訪者数は、750人であった。

## (2) 企画の内容

### ①出店系

出店名	内容	様子
<p>バハ・マール (塚越銀座商店街店舗)</p>	<p>カレー</p>	
<p>八百美 (塚越銀座商店街店舗)</p>	<p>コーヒー 手作り雑貨</p>	
<p>ひたき本店 (塚越銀座商店街店舗)</p>	<p>もつ煮 唐揚げ</p>	
<p>インド ネパール レストラン アイソリア (塚越銀座商店街店舗)</p>	<p>カレー チキンティッカ 瓶ビール お茶</p>	

出店名	内容	様子
くもい (塚越銀座商店街店舗)	調理パン	
ぷるんぷりん (塚越銀座商店街店舗)	チョコバナナ	
はいさい (塚越銀座商店街店舗)	スパム もずく天ぷら オリオンビール サーターアンダギー	
Clock (塚越銀座商店街店舗)	生ビール ハイボール	

出店名	内容	様子
ミレナリータワーズ自治会	駄菓子	
ミレナリータワーズ自治会	川崎産新鮮野菜 ・宮前区野川産の採れたて野菜販売	

②アクティブ系

団体名	内容	様子
<p>NPO 法人国際自然                      大学校 (NOTS)</p>	<p>自然体験プログラム                      ・薪割り体験                      ・焼きマシュマロ体験</p>	 
<p>塚越中学校美術部</p>	<p>似顔絵コーナー</p>	
<p>幸市民館</p>	<p>ボードゲーム                      ・ギリギリアイスゲーム                      ・クアルト                      ・ダブル                      ・マンカラ</p>	

### (3) 当日の様子

#### ①開会式

○ミレナリー自治会会長による開会のあいさつが行われた。今回は主賓あいさつとして、幸区長から労いの言葉があった。



#### ②出店の様子

○バハ・マールをはじめとした飲食店ブースは、早々に準備していた食べ物が完売となるころが多く、似顔絵は整理券制で時間いっぱいやっていった。新鮮野菜直売は、仕入れの関係で少し遅れての販売開始であったが、1時間程度で完売した。また、アクティブ系のテントでは、子どもたちに大盛況で常時、子どもたちでにぎわっていた。





### ③自然体験プログラムの様子

○自然体験プログラムは、ミレナリータワーズエントランスで行われた。内容は薪割り体験と焼きマシュマロであったが、こちらも終始にぎわっており、親子で楽しんでいる様子が多くみられた。

○自然体験プログラムの参加人数は、薪割り体験が 187 人、焼きマシュマロが 486 人であった。



### 3. 周知活動について

#### (1) チラシの配布

○チラシを作成し、下記のように配布した。(チラシの内容は既述)

- ミレナリータワーズ内 : 全戸配布
- 塚越2丁目町内会 : 回覧板
- 塚越銀座商店街 : 当日出店する店舗での配架
- 町内会掲示板 : 周辺町内会掲示板への掲示

#### (2) ミレナリータワーズ内デジタルサイネージ



#### (3) インスタグラム

○ミレナリータワーズのインスタグラムを活用した。(フォロワー82人)

○来訪者アンケートでは、出店した店舗のインスタグラムをみて知ったという人が数名いた。

※なお、タウンニュース3月22日号で当日の様子を報じる記事が掲載された。

## IV. 令和5年度さいわい縁むす日の分析と評価

### 1. 令和5年度さいわい縁むす日の分析

#### (1) 来訪者数等

○令和5年度「さいわい縁むす日」当日の来訪者数は、750名となった。また時間別の来訪者数は、下記のとおりである。

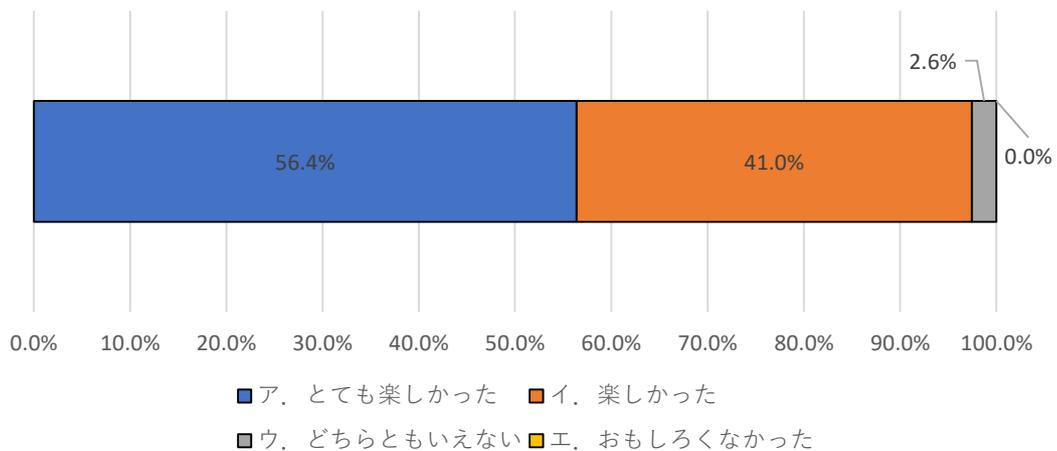
	塚越こかげ公園	エントランス前	合計
10:15	160	10	170
11:15	280	15	295
12:15	180	30	210
13:15	130	18	148
14:15	80	30	110

#### (2) 来訪者アンケート

○さいわい縁むす日当日の来訪者へ対面でのアンケートを実施した。(78名回答)

##### ①さいわい縁むす日の感想

○95%以上の方が「ア. とても楽しかった」「イ. 楽しかった」と答えた。理由をみると、「子どもが楽しめた」といったようなものが多かった。

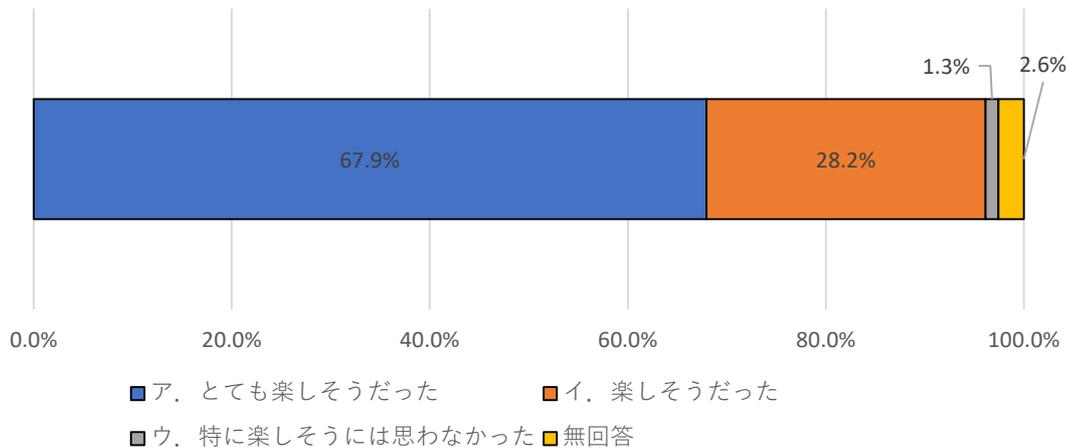


回答	理由
ア. とても楽しかった	<p> 子供が楽しめた。  全部面白かった。  子どもが友達と会えた。野菜を買えた。  子どもがゲームとか楽しそうにやっていた。  マシュマロ焼き  食べるものがたくさんあってよかった  子供たちが楽しめた  賑わっていていい  食べ物がよかった  いろいろ食べるものがあるいい  酒が飲めるのがいい  去年も来た  去年も来た  子供向けの食べ物もあり良かった。駄菓子屋でお金の使い方を勉強したらしい。(この頃お金を使うことが少なくなっているの)  美味しかった。子供が遊んで楽しかった  子供が楽しかったと言っている。  似顔絵が上手。大事にする。  ゲームが楽しかった。  カードゲーム  子供たちの食べるものがあるいい。焼きマシュマロがよかった  子供が買い物ができる。  サターアングギーが美味しかった  友達と遊べた  薪割り、マシュマロ焼きが楽しかった。  酒が飲めていい  はいさい  子どもが楽しめる出店が多かった。マシュマロ、駄菓子  友達がいた  お店がたくさんあった。賑わっている  駄菓子屋  明るくて良かった。子供たちが喜んでいた  近所の店、野菜が少なかった  子どもが楽しそうだった。お小遣いで遊べる  美味しいものがいっぱいあった  友達に会える  コロナ明けでイベントが少なかったの、とても楽しかった  子どもが楽しんでいたので  いろいろお店があったから  行けつのお店があった </p>
イ. 楽しかった	<p> 子供が遊べていい  子供が楽しんでた、食べ物もおいしかった  アイソニアが美味しかった  チョコバナナが美味しかった。駄菓子屋が楽しかった。  地域のお店があってよかった。安い  よく行くバーが出店していた。ボードゲーム  普段食べられないものが食べられた。野菜 </p>

回答	理由
	友達が来ている ぷるんぷりんのチョコバナナが美味しかった 駄菓子屋があつて、子供が喜んだ 駄菓子、子どもの出店があつて 焼きマシュマロ みんな楽しそう 地域のお店があつて 全体的に楽しかった 地域のお店があつたから 混んでいなくて物が買いやすい 食べ物 焼きマシュマロ 子どもが遊んでいた。特に孫が 地域のお店が出ていた 駄菓子屋があつた 学生と交流できた 近所のお店が出ているところ みんなで呑めること 子どもたちが楽しそうだった
ウ. どちらともいえない	子どもが来るには高い

## ②運営スタッフは楽しそうにみえたか

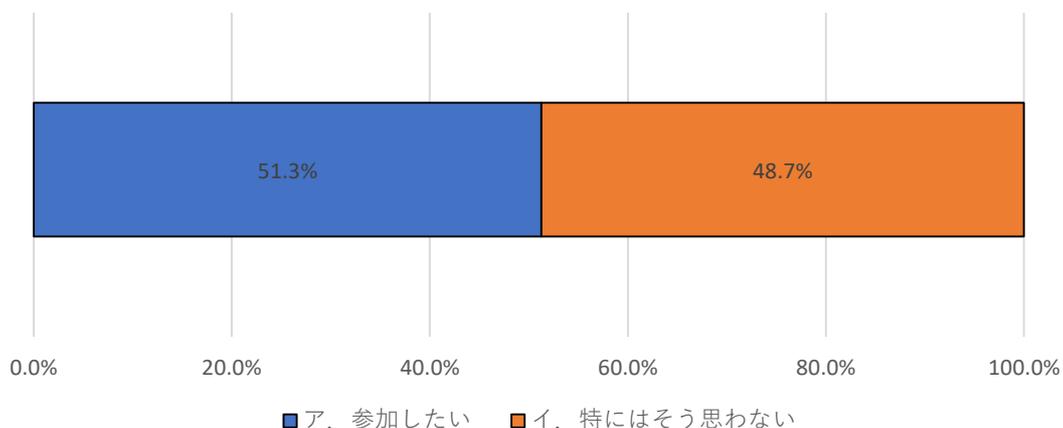
○「ア. とても楽しそうだった」が最も多く、次いで「イ. 楽しそうだった」となっている。「ア. とても楽しそうだった」と「イ. 楽しそうだった」を合わせると、95%を超える。



### ③今後、運営の手伝いに参加したいか

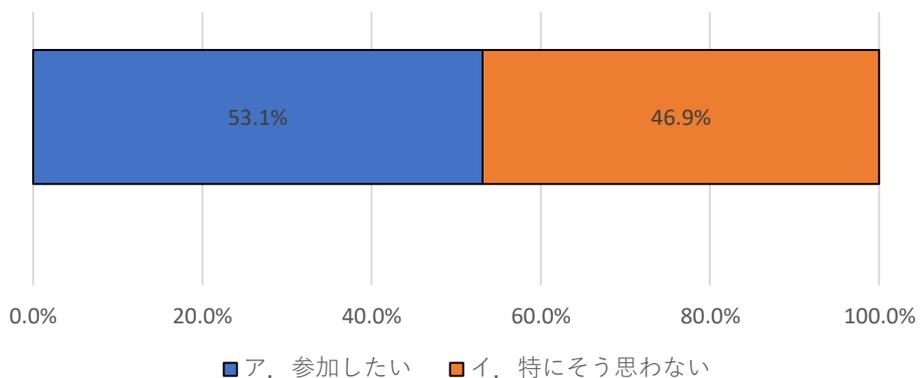
○「ア. 参加したい」が51.3%であった。一方で「イ. 特にはそう思わない」は48.7%となった。

※なお、「ア. 参加したい」と回答したうちミレナリタワーズ居住者に対しては、氏名とお住まいの部屋番号を伺い、次年度以降の声掛けに活用することとした。賛同していただいたのは7名であった。

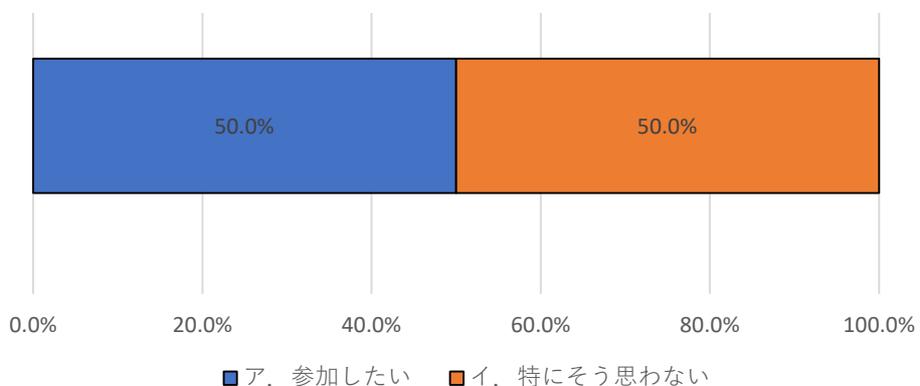


### ■居住地別運営に参加したいか

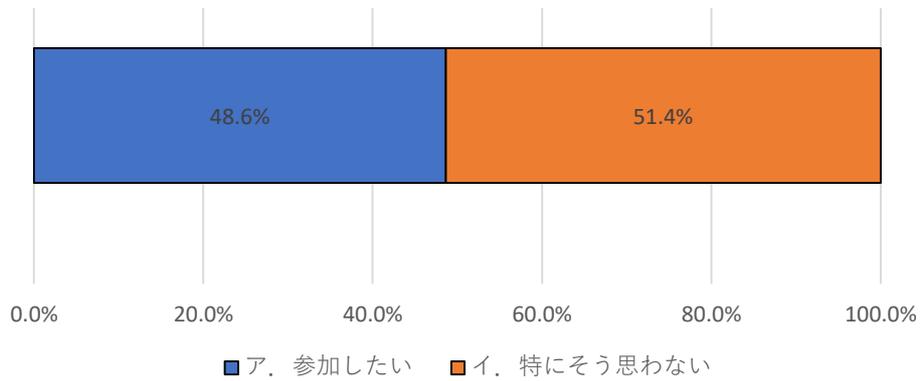
＜ミレナリタワーズ居住者：32人＞



＜塚越2丁目居住者：8人＞

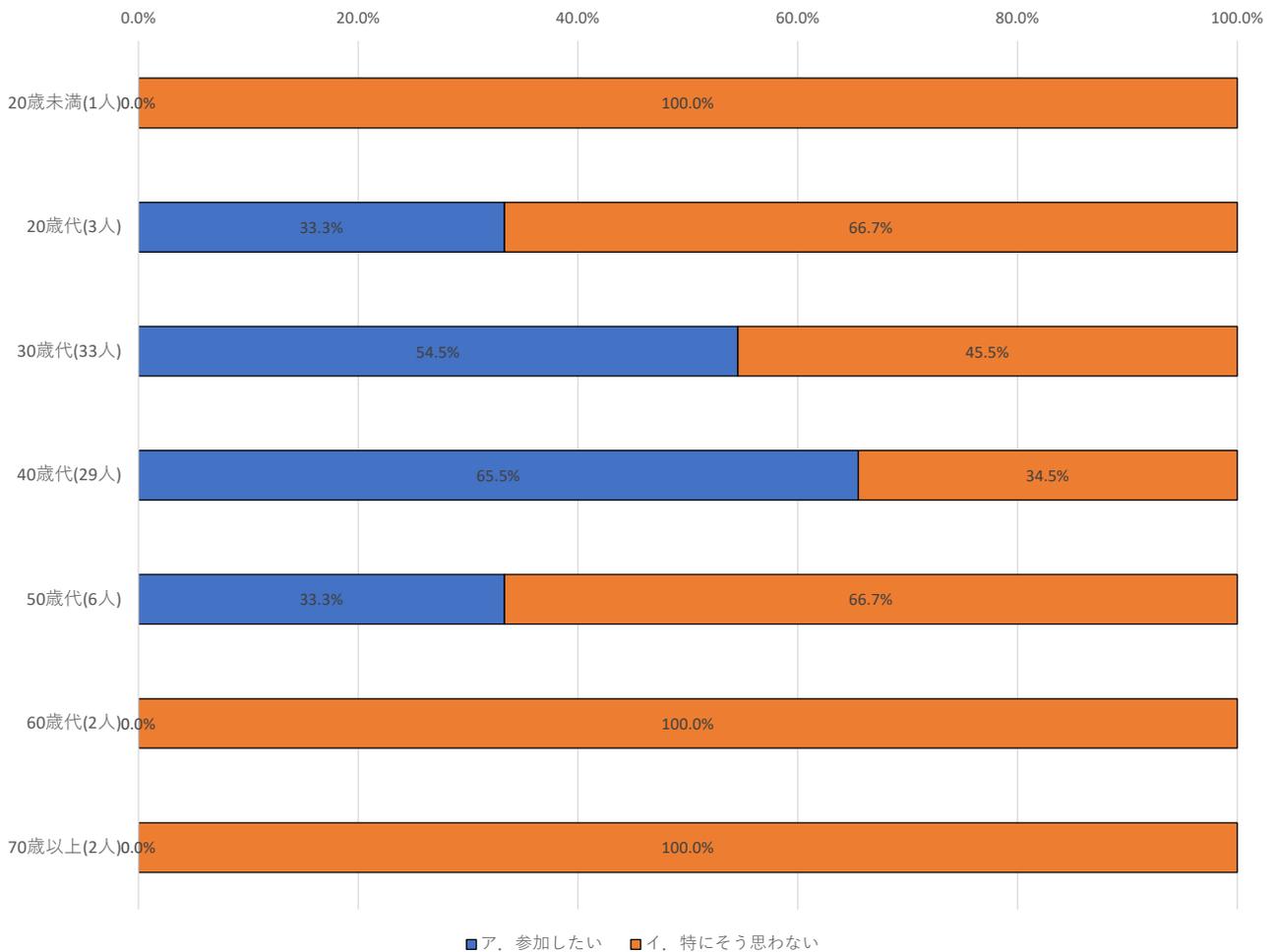


## <ミレナリータワーズ・塚越2丁目以外>



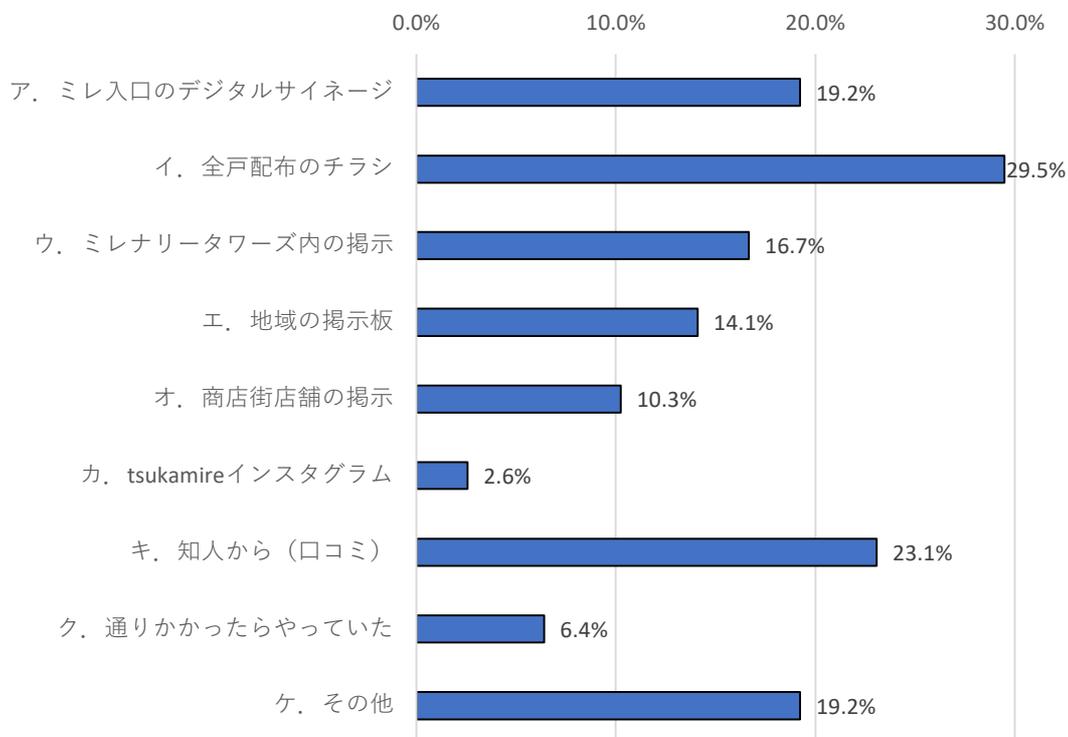
### ■年代別運営に参加したいか

- 年代別に運営に参加したいかを見ると、各年代の人数に偏りがあるが、子育て世代である30歳代と40歳代で、「ア. 参加したい」と答えた人が多かった。



#### ④今日のイベントを知りえた方法

○今回の「さいわい縁むす日」を知りえた方法としては、最も多い方法が「イ. 全戸配布のチラシ」、次いで「キ. 知人から（口コミ）」が多かった。また、その他に出店店舗のインスタグラムがあった。

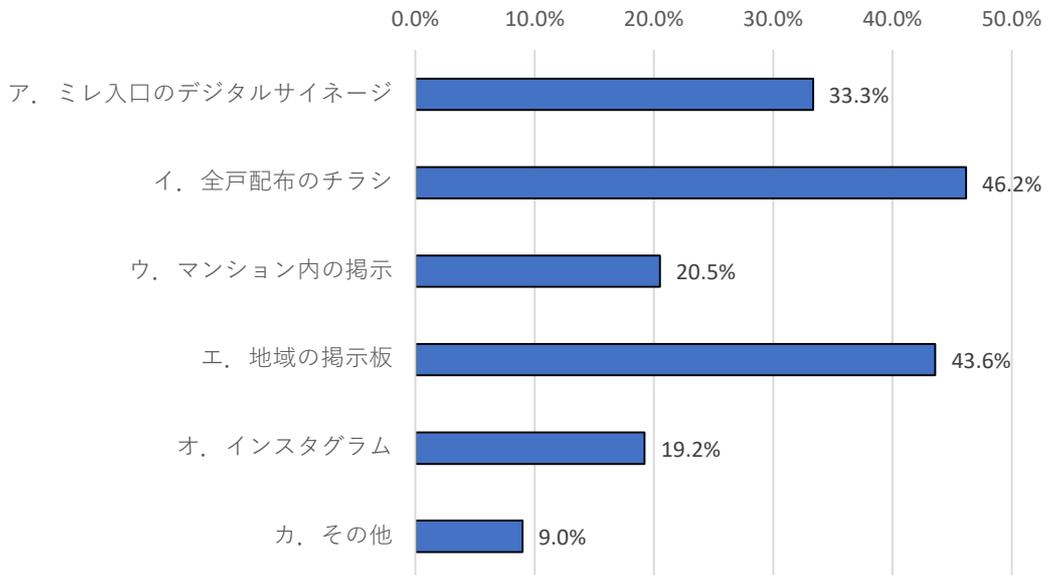


#### <その他の回答>

- 妻がどこからか聞いてきた。
- はいさいでチラシをもらった
- 全戸配布のチラシ（回覧板かもしれない）
- 子供が古川小に通っていて、その友達から。
- LIFE で子どもの友達と会って誘われて一緒に来た
- 回覧板
- ミレナリー以外の Instagram を見て
- ふるんぷりんの Instagram を見て
- 何かのサイトから見たと思う
- ママ友にチラシを貰った
- ふるんぷりんの Instagram を見て
- clock で教えてもらった
- 区内のイベント

### ⑤ イベント情報など入手しやすい方法

○イベント情報など入手しやすい方法については、「イ. 全戸配布のチラシ」が最も多く、次いで「エ. 地域の掲示板」、「ア. ミレ入口のデジタルサイネージ」が多くなっている。

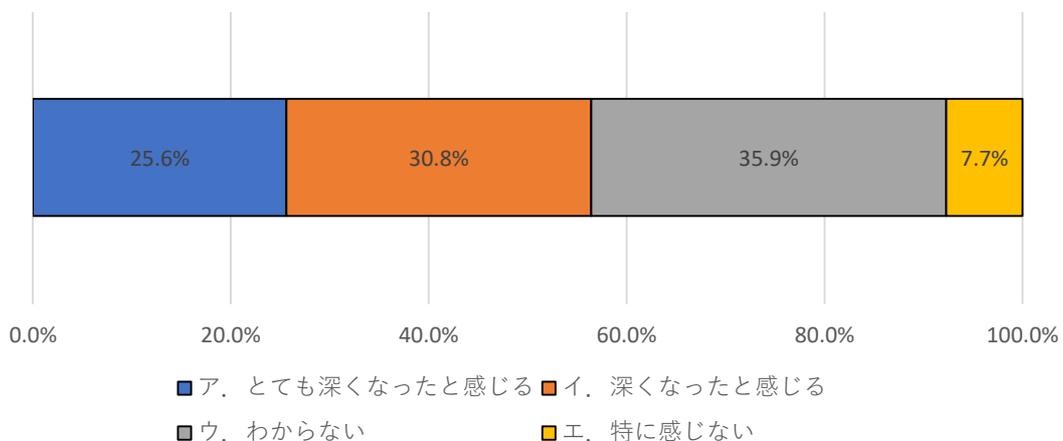


### <その他の回答>

- 保育園や小学校で告知してもらえるといい
- 駅にチラシを置いてくれるといい
- 保育園とかで教えてもらえるといい
- 口コミ
- 駅とかに置いて欲しい
- 商店街の掲示
- 学校のお知らせなどで

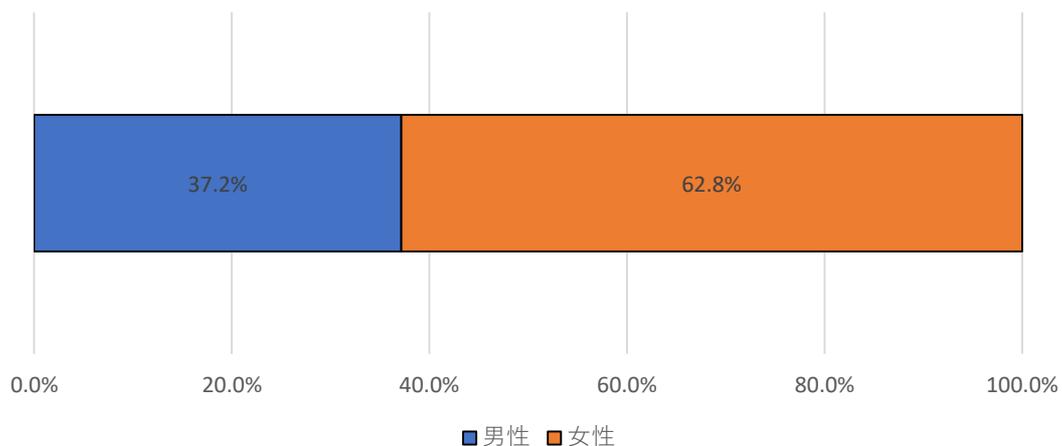
### ⑥ 「さいわい縁むす日」で住民同士の交流は生まれたか

○「ウ. わからない」が最も多く、次いで「イ. 深くなったと感じる」が多くなっている。

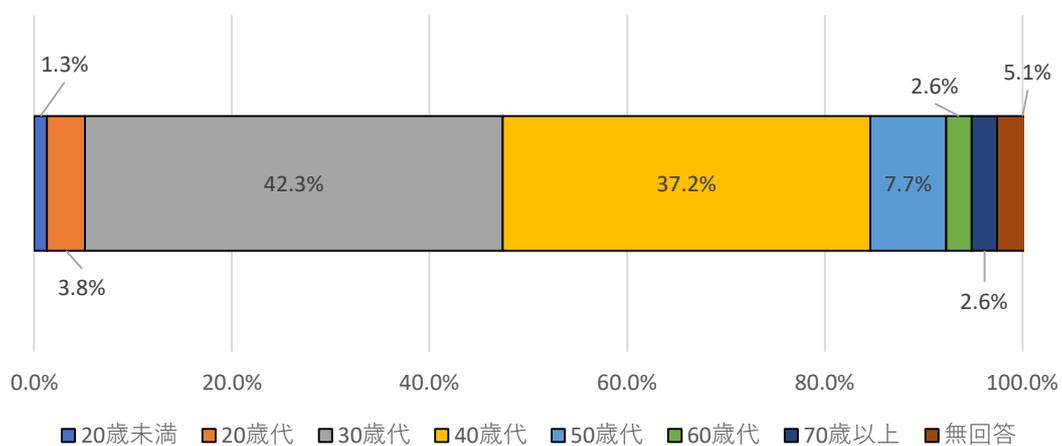


## ⑦回答者の属性

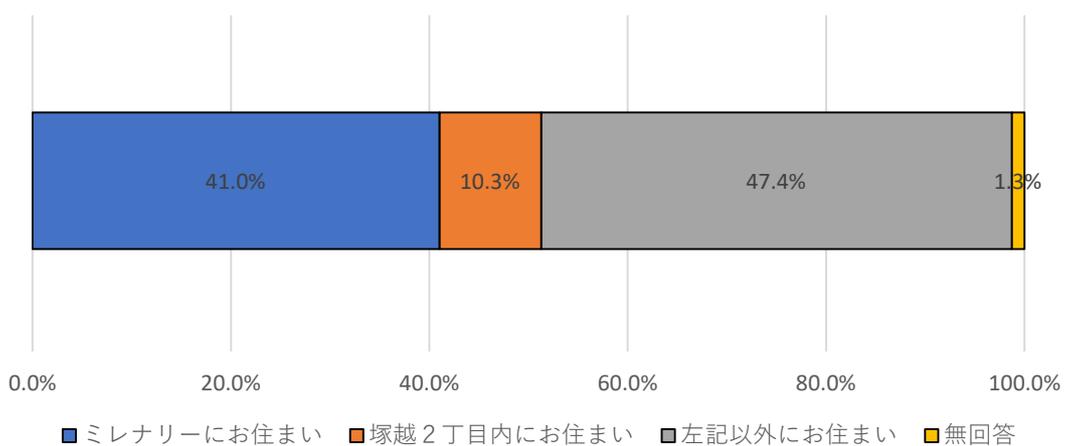
### <性別>



### <年代>



### <居住地>



⑧どのようなイベントや活動があったら、自治会活動に参加したいか

・「どのようなイベントや活動があったら、自治会活動に参加したいか。」で出された意見を整理すると、下記の通りとなった。

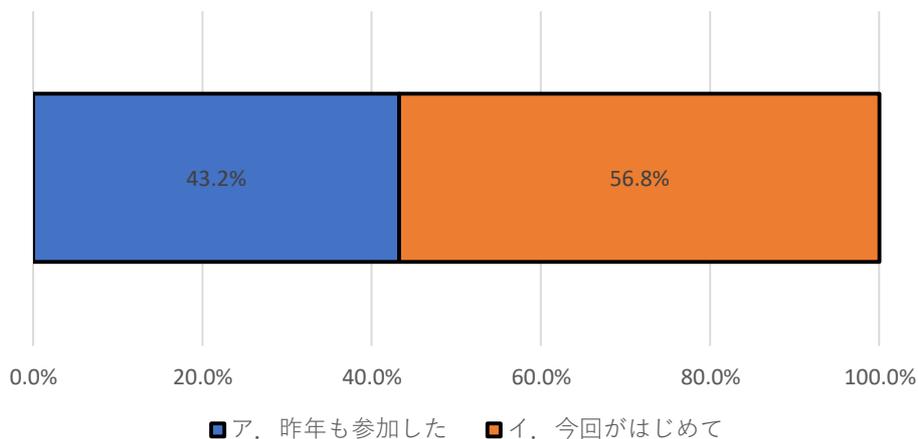
意見の整理	意見
<p>■子どもが楽しめる・子どもと一緒に参加できるイベント</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子供が参加しやすいイベント</li> <li>○子供と一緒に参加できるイベント</li> <li>○イベントとしてだと参加しやすい。子供と一緒に参加できる。</li> <li>○子どもが楽しめるイベント</li> <li>○子どもが身体を動かせるやつ</li> <li>○子ども向けのイベント</li> <li>○子どもが楽しめるイベント</li> <li>○子どもが楽しめるイベント、活動</li> <li>○子ども関係</li> <li>○子どもメインの活動があったら参加したい</li> <li>○子どもの楽しめるイベント</li> <li>○小さな子ども向けのゲームコーナーあったら良い</li> <li>○子どもが喜びそうなイベント</li> <li>○学年関係なく、子どもが繋がれるイベント</li> <li>○子どもと大人が楽しめるイベント。呑んで交流できる。子供も飽きない</li> </ul>
<p>■今日の「さいわい縁むす日」のようなイベント</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今回のようなイベント</li> <li>○さいわい縁むす日のようなイベントが地元にあると良い</li> <li>○今日のようなイベント</li> <li>○さいわい縁むす日のようなイベントがあれば</li> <li>○さいわい縁むす日のようなイベント</li> <li>○今日のようなイベント</li> <li>○今日のようなイベント</li> <li>○こういうのが定期的にあったら</li> <li>○こういうイベントがうちの自治会にあると良い。商店街のお店があるのが良かった</li> <li>○さいわい縁むす日のようなイベント</li> <li>○このようなイベント、こ文のイベントと協力、地域教育会議のイベントの手伝いなど</li> </ul>
<p>■お祭り</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○おまつり</li> <li>○お祭りなど</li> <li>○お祭りとかがあるといい</li> <li>○お祭り</li> <li>○夏祭りみたいなイベント</li> </ul>
<p>■その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○知り合いにスタッフがいたようで、今朝ちょっとだけ手伝ったようです。子供が大きくなったら、いつかは参加したい。その時はご自分から言うそうです</li> <li>○すでにいろいろ出ている。小学校でやるイベントとか。</li> <li>○フリーマーケットがあれば参加したい</li> <li>○スポーツイベント</li> <li>○いろいろなお店が出たり、区民祭縮小版みたいなもの</li> <li>○事前にスケジュールがわかっているとよい</li> <li>○環境に関する活動</li> <li>○オープンなイベントがあるといい</li> </ul>

### (3) 運営スタッフアンケート

○さいわい縁むす日の運営にかかわった、ミレナリータワーズ自治会、塚越2丁目町内会等メンバーに対して、アンケートを実施した。（回答者数：37名）

#### ①昨年のさいわい縁むす日も運営スタッフとして参加したか

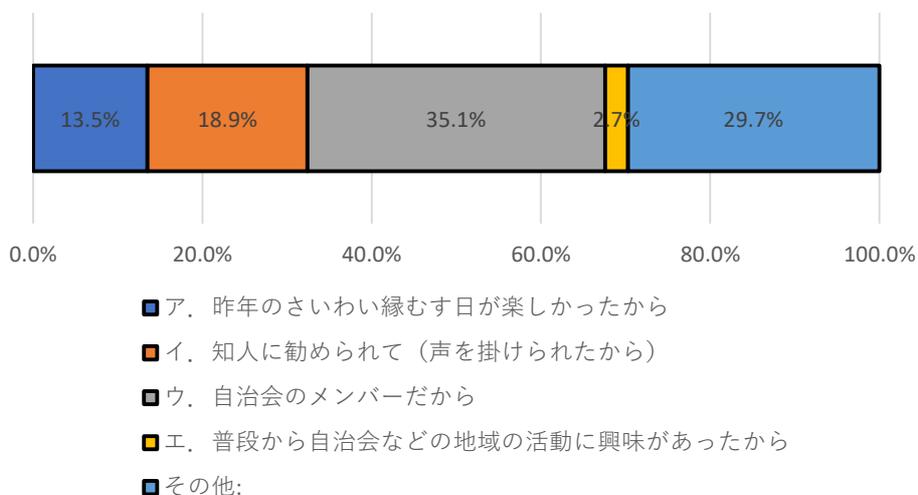
○昨年のさいわい縁むす日も運営スタッフとして参加したかについては、56.8%が「イ. 今回がはじめて」で、43.2%が「ア. 昨年も参加した」と答えた。



#### ②運営スタッフとして参加した理由

○運営スタッフとして参加した理由については、最も多い理由が「ウ. 自治会のメンバーだから」、次いで「その他」が多く、次に「ア. 昨年のさいわい縁むす日が楽しかったから」となっている。

○その他で出された回答は、下記のとおりである。

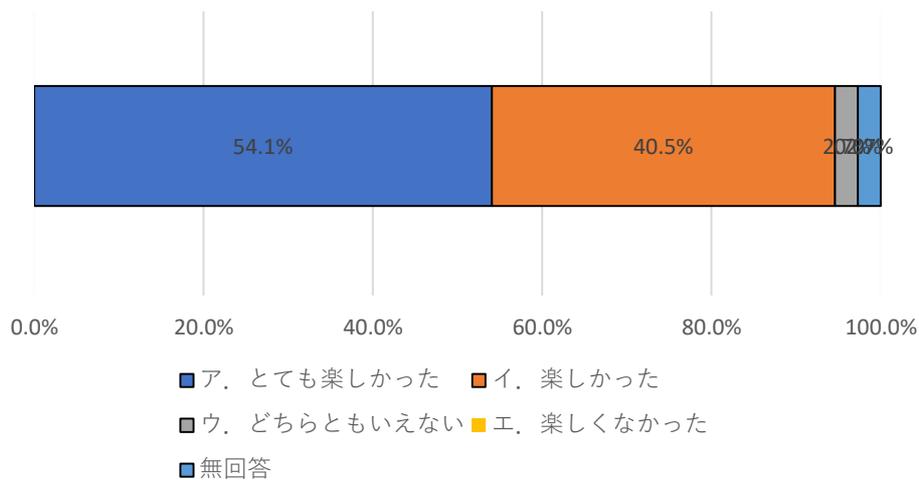


### <その他の回答>

- こども会役員
- 業務
- 学校に依頼があったから
- 参加依頼を受けて
- 地域の方々に支えてもらってるから
- 子供会役員だから
- 子供会メンバーなので
- 子供会のメンバーだから

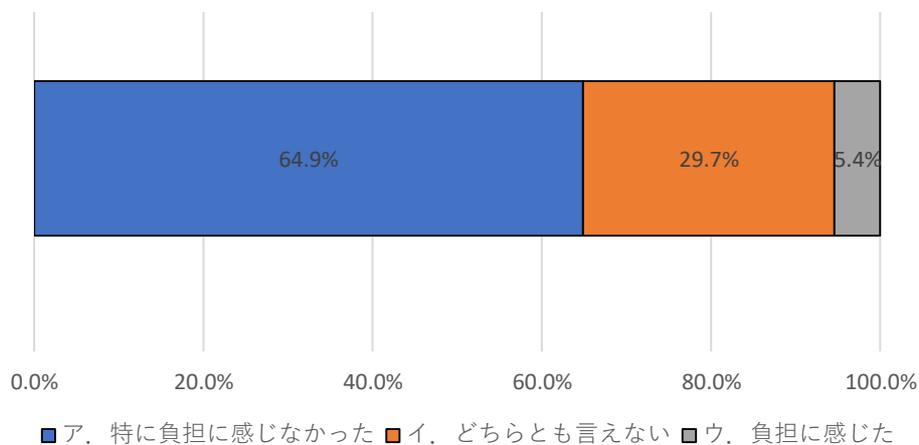
### ③今回運営スタッフとして参加した感想

○今回運営スタッフとして参加した感想については、「ア. とても楽しかった」が最も多く54.1%、次いで「イ. 楽しかった」が40.5%となっている。



### ④運営スタッフとして参加して負担を感じたか

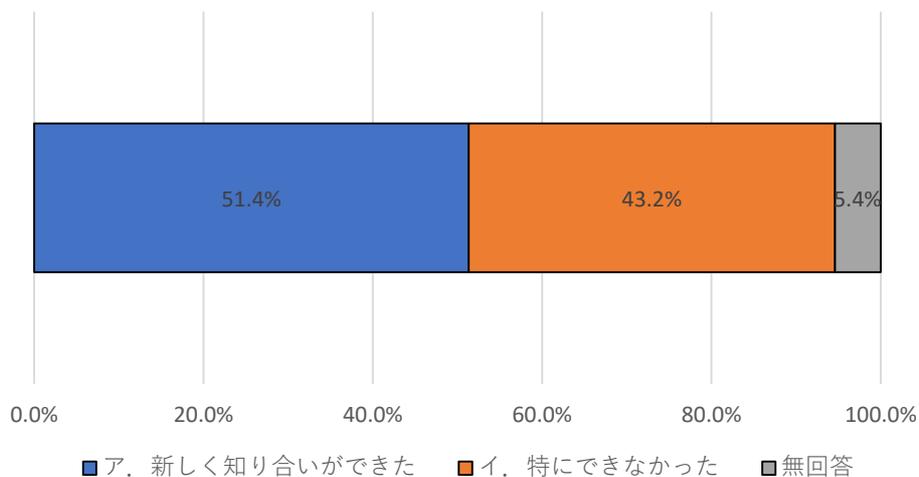
○運営スタッフとして参加して負担を感じたかについては、「ア. 特に負担に感じなかった」が64.9%、「イ. どちらとも言えない」が29.7%、「ウ. 負担を感じた」が5.4%となっている。



負担を感じた理由：○うまく役割を分担することが出来なかった

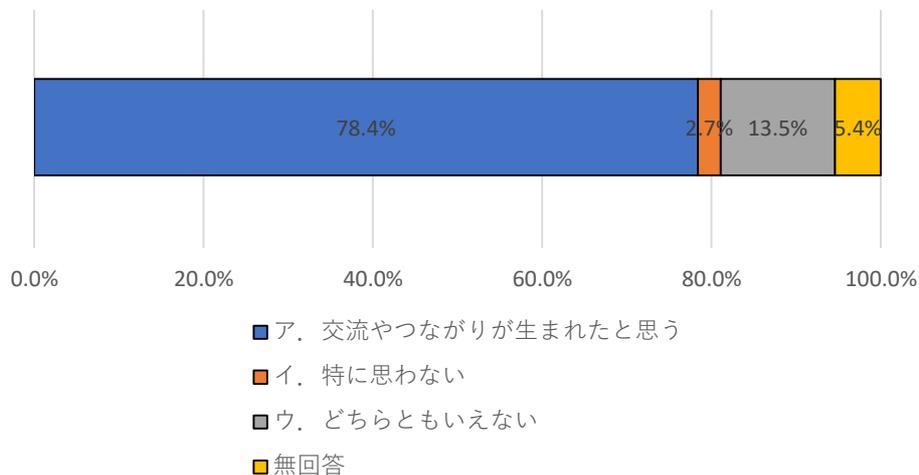
### ⑤さいわい縁むす日を通じて、新しく知り合いはできたか

○51.4%が「ア. 新しく知り合いができた」が51.4%、「イ. 特にできなかった」が43.2%となっている。



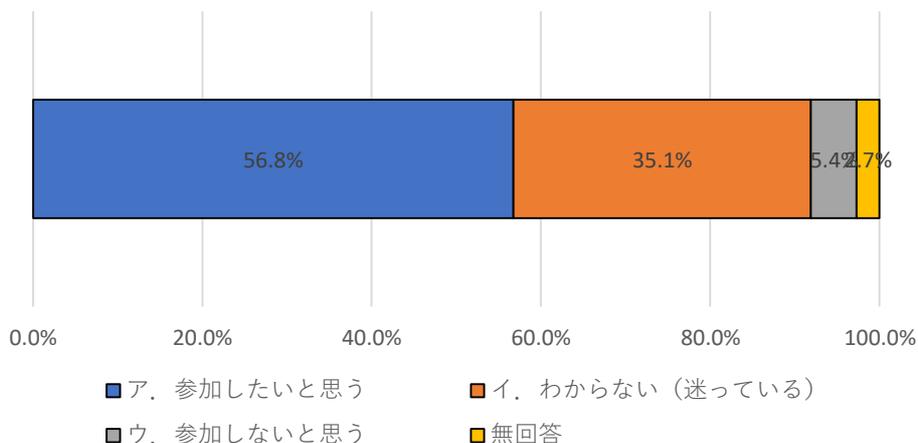
### ⑥さいわい縁むす日を通じて、住民同士の交流やつながりが生まれたか

○さいわい縁むす日を通じて、住民同士の交流やつながりが生まれたかについては、「ア. 交流やつながりが生まれたと思う」が78.4%で最も多く、次いで「ウ. どちらともいえない」13.5%となっている。



### ⑦今後も運営スタッフとして参加したいと思うか

○今後も運営スタッフとして参加したいと思うかについては、「ア. 参加したいと思う」が56.8%が最も多く、次いで「イ. わからない（迷っている）」が35.1%となっている。  
○理由は下記のとおりである。



回答	理由
ア. 参加したいと思う	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分も楽しいし、みんなの喜ぶ姿を見るのも楽しいので</li> <li>○楽しかったため</li> <li>○準備段階から、皆んなで楽しめるからです</li> <li>○楽しく参加出来た。</li> <li>○もっと、会を盛り上げて恒例の行事になり、子供達が大人になり、思い出の1ページになってくれたらと、思いました。</li> <li>○皆さんと交流が出来てとても良かったです。</li> <li>○楽しかったから</li> <li>○イベントを有意義と考えるから</li> <li>○地域コミュニティの活性化に繋がると感じたから</li> <li>○何かの役に立てばと思って。</li> <li>○この地域にいて楽しいと思う。</li> <li>○子供会メンバーで来年度の役員と一緒に参加予定のため</li> <li>○子供達の楽しそうな様子が嬉しく思う</li> <li>○子供達に〇〇ちゃんのママだよね、と話し掛けられるのが嬉しかったからです</li> <li>○地域のイベントに興味があるから</li> <li>○目的があるから</li> </ul>
イ. わからない	<ul style="list-style-type: none"> <li>○またお手伝いをする場合は参加します</li> <li>○友達と一緒になら参加したい</li> <li>○区役所無しでの自走となるとなかなか大変かなと感じているため。</li> <li>○当日の予定次第で参加を検討します</li> <li>○乳幼児がいるので</li> </ul>
ウ. 参加しないと思う	<ul style="list-style-type: none"> <li>○住民として子どもと参加したい。</li> </ul>

### ⑧地域コミュニティの活性化や地域活動に参加するためのアイデア等

○「地域コミュニティの活性化や地域活動に参加するためのアイデア等」を聞いたところ、下記のような意見が出された。

- 今回在校生や卒業生に声をかけて見て、自分の得意を活かせるボランティアはやりたいと思っている子がいるとわかりました。帰りに参加した高校生から「またこういうイベントあったら呼んでください」と言われました。
- クラブチームが半強制的に子供会に入ること、清掃や資源回収等の社会活動に積極的に参加しやすくなるとともに活動が高齢化している問題の解消に繋がると考える。
- 裏方のスタッフは大事だと改めて感じました。
- 防災訓練やハロウィン、クリスマスなど季節のイベントに合わせてなにかやるのが良さそう
- 民間有志の出店募集をしてもよいかも
- 地元愛をいかに育むかが大切と感じた。このようなイベントがあるとよいなと感じた。
- どんなと言われるとまだノーアイデアですが、もっと直接的に、まだ知らない人とのコミュニケーションを作ることが出来る様な『何か』をやれたら良いなあ、と感じました。
- 自治会運営者の1人として、地域の繋がりは大事に思いますが、自治会運営者以外の手を借りるのにはまだ課題がありそうです。
- また、リスク管理の為とは思いますが、地域の飲食店のオリジナルドリンクが販売出来ないのは少し残念に思いました。
- 現状の活動が忙しく思いつかない
- 色々な人と知り合いになる事ができて良かったです
- ミレナリー自治会はよく頑張っていたと思います。もう少しお祭り感が欲しいと感じました。
- 小単位のクラブ組織の紹介の機会を持つ
- 交流の仕組み化

### ⑨行政に求めることについて

○「行政に求めることについて」を聞いたところ、下記のような意見が出された。

- 高齢化問題、新たな地域活動の担い手探しについて
- もっと、いろんな地域で“縁むす日”が開催されるといいな！と思います

○さいわい縁むす日のようなイベントを様々な自治会に働きかけて行ってほしい。横のつながりを自発的に始めるのは難しいと思う

○今回のような各種コンテンツの斡旋、パイプ役を期待したい

○今回のようなイベントを行うためには行政側のサポートがないと難しいと感じる（自治会だけでは、どうしても内輪になってしまい、外に向けた発信までの力もノウハウもないため）。一方で、行政側もつきっきりでのサポートは難しく、たとえば自治会でイベント会社を雇った場合に補助が出るとかあると活用できるかと考える。

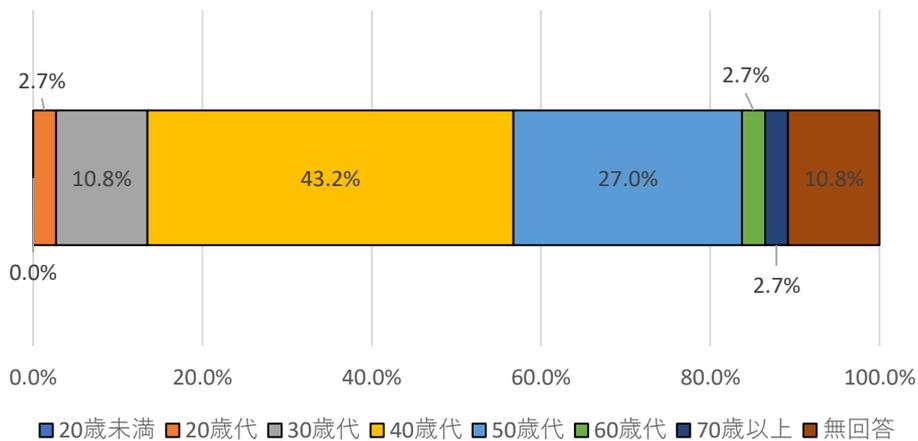
○前日までの、お祭りなどイベント運営者の負担を減らすこと

○現状に不満等ない

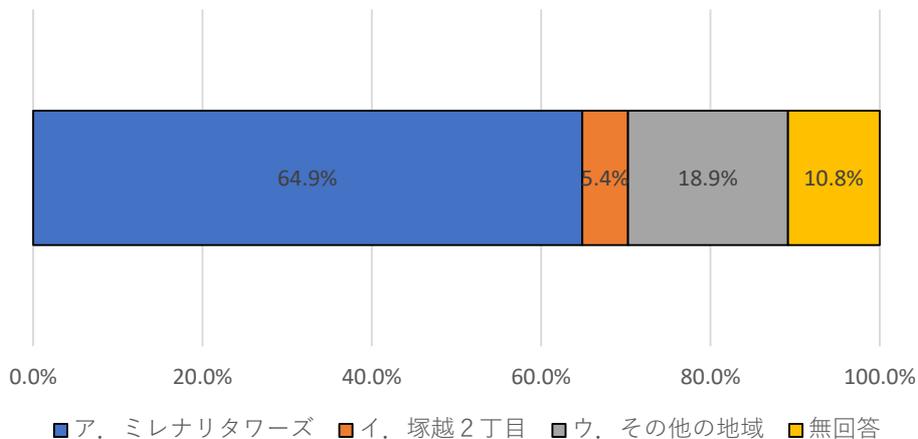
○プログラム評価を導入すべき

## ⑩回答者の属性

### 1) 年代



### 2) 居住地



## (4) 振り返り

○さいわい縁むす日開催後（3月15日）に振り返りの会を開催した。そこで出された意見は下記のとおりである。

出席：ミレナリタワーズ自治会（4名）塚越2丁目町内会（1名）塚越銀座商店街（1名）  
幸区役所（2名）コンサルタント（1名）

### ■振り返り項目

- ①今年度の「さいわい縁むす日」及び「強化月間」の反省点、感想など
- ②住民同士の交流や結びつきに効果について
- ③近隣の自治会、商店街等との連携について
- ④「さいわい縁むす日」を通じてノウハウを得られたか、また、今後の自信につながったか
- ⑤自走による開催の可能性について、行政から支援について
- ⑦その他

### ①今年度の「さいわい縁むす日」及び「強化月間」の反省点、感想など

#### ■商店街等と連携できたことが良かった・交流することができて良かった

○今回は塚越銀座商店街から出店があったが、お店の人たちと交流することができて良かった。今まであまり交流することはなかった。

○中高生が似顔絵かきで参加してくれてよかった。似顔絵を通じて交流できた。

#### ■新鮮野菜直売は人気なので、もっと充実させたい

○新鮮野菜の直売は、今年もあっという間に売れてしまった。もう少し量と種類があると良い。少し遅く来た人は、野菜が無くなって残念がる人がいた。

○当初予算の4万円が良かったどうか検証する必要がある。

#### ■その他

○区長が来て、開会式であいさつしたことは良かった。花を添えていただいた感じである。

○今回は昨年度と比べて来訪者が少し少なかった感じがする。同じ人が長時間滞在し交流スペースで交流していたこともあって、昨年度と比べて落ち着いていた感じがした。

## ②住民同士の交流や結びつきに効果について

### ■新しくスタッフになってくれた人がいた・話せるようになった

○今回、新しく運営スタッフになってくれた住民がいた。今まで顔しか知らなかったが、話せるようになった。

○運営スタッフは、今回を通じていろいろ話せるような関係になったと思う。

### ■塚越2丁目町内会や塚越銀座商店街と関係性ができた

○塚越2丁目町内会の役員や塚越銀座商店街からの出店者の人と関係性ができた。

## ③近隣の自治会、商店街等との連携について

### ■連携することによって、子どもたちが喜んでくれる企画が多くできた

○謎解きが子どもたちから人気だった。子どもたちから謎解きのことを良く聞かれた。

○お店の前のなぞなぞに、子どもたちが集まっていた。

○国際自然大学の薪割り、焼きマシュマロのプログラムも良かった。子どもたちが喜んでくれた。

### ■団体ごとに分担がしっかりでき、負担が少なかったのではないか

○今回、ミレナリー自治会や塚越2丁目町内会と一緒にやったが、良かったことは、お店に集中できたことである。以前は商店街でイベントをやっていたが、警備などのスタッフも各店舗から出さないといけなかったので、人の手配が大変だった。特に最近では店舗も減っていることもあり、マンパワーも少ない。今後も一緒にやれると良い。（商店街からの意見）

○令和4年度は、出店も警備もほとんどのことをミレナリー自治会のメンバーで行った。今回は、いろいろな団体が関わってくれたので、自治会の負担は少なかったと思う。一方で、参加団体等との調整が大変だった。特に行政に出す申請書類のやり取りが大変だった。

○消防団の警備も良かった。消防団の格好のおかげで、歩行者が横断歩道を渡るとき、車が止まってくれた。

### ■地域のことや地域のお店を知る機会ができた

- 今回、塚越2丁目町内会や商店街と連携することにより、来訪者は地域にどんなお店があるかなど地域を知る機会になったと思う。
- 参加者のアンケートでは、今回のさいわい縁むす日で良かったこととして、地域のお店が出店していることを挙げる人がみられた。気になっていたが入ったことがないお店を知れて良かったという意見があった。
- 会場に商店街マップ（案内）があった方が良かった。お店の紹介につながったと思う。

### ■過去にあったイベントが復活できた

- 塚越銀座商店街の夜店がなくなってしまったことが、地域の人から残念だったと聞く。これに近いイベントができて良かったと思う。ただ、夜店の方が良いと思う。

### ■その他

- どこの出店もある程度売れたようだ。また今回は出店料もなかったなので、赤字にはなっていないようである。

## ④「さいわい縁むす日」を通じてノウハウを得られたか、また、今後の自信につながったか

### ■関連行政への申請方法がわかった

- 行政への申請書類、公園などの占有許可などの取り方を知ることができた。今後は自分たちでやれると思う。

## ⑤自走による開催の可能性について、行政から支援について

### ■自走にあたって開催のための予算調達方法を検討する必要がある

- 去年は、お店も自治会側でやったので、それなりに収入があった。今年度は、基本お店になっ  
てもらったので、自治会としての収入はほとんどない。このような状況で続けられるかどうか  
疑問である。
- 今後は、テントなどのレンタル料や出店料の徴収なども検討する必要がある。

**■行政からは引き続きテントやテーブルなどの大型資材類の支援がほしい**

○イベントの運営に関してはできると思う。ミレナリー自治会だけでやろうとすると、資材がすくなくない。テーブルやテントを借りたい。このイベントだけのために、テーブルやテントを買うのは難しい。

○テントなどは、出店するお店が準備すれば良いのではないか。

○テントやテーブルなど、自治会側で準備してくれるので、お店も参加しやすい。

○イベント補助として、町内会・自治会活動応援補助金が申請できる。

**⑥地域コミュニティの醸成や担い手を増やすための方法**

**■年に1回よりも規模が小さくて良いので、コンスタントに開催する**

○単発でイベントをやってもつながりはなかなか作れない。小さくても良いからコンスタントにやっていく必要がある。

○町内会自治会は、年間で行事が決まっている。コンスタントにやるためには、負担が少ないものでしかできない。

**⑦その他**

○今回、交流スペースをテーブルだけにしたのは、いろいろ交流ができて良かったと思う。

## 2. 令和5年度さいわい縁むす日の評価

### (1) 評価項目

○さいわい縁むす日について、自治会メンバーから出された意見や、来場者アンケート、運営スタッフアンケートの結果を踏まえて、次の項目について分析を行った。なお、評価項目は事業の目的や仕様書等を踏まえて設定した。

- ①自治会が自分たちで場を開くことができたか
- ②自発的に参加してくれる人を見つけ出すことができたか
- ③多くの人に周知することができたか
- ④地域の活動を可視化することができたか
- ⑤住民同士がつながる場をつくることができたか
- ⑥今後の担い手をみつけることができたか
- ⑦次年度以降に自走による開催はできそうか

### (2) 評価

#### ①自治会が自分たちで場を開くことができたか

○令和5年度の「さいわい縁むす日」については、ミレナリータワーズ自治会がベースを企画し、具体的な企画や運営の実施を塚越銀座商店街の出店店舗、塚越2丁目町内会、幸市民館謎解きサークル、塚越中学校美術部、市民活動団体「まことさがし」などの連携団体が担った。このように団体ごとで役割分担できたことにより、令和4年度と比較して企画内容が充実していたことと、開催にあたってのそれぞれの負担が減ったと思われる。

#### ②自発的に参加してくれる人を見つけ出すことができたか

○今回の新しい試みとして、ミレナリータワーズ全戸に対してお手伝い募集のチラシを配布し、顔合わせ会と称した説明会を開催した。1人の申し込みがあったが、当日に体調不良のため出席できなかった。このため参加者は0人だった。

○お手伝い募集のチラシを配布と顔合わせ会と称した説明会の開催については、まちづくりコンサルタントからの提案であったが、当初、自治会のメインメンバーからは、チラシで募集するよりも個々に依頼する「一本釣り」の方が有効であるという意見があった。実施の結果、その通りであった。

○このようなことから、全戸配布で募集するような、自発的に参加してくれる人を見つけ出すことは難しいことが分かった。効果的な募集としては、直接依頼することと考えられる。

### ③多くの人に周知することができたか

○強化月間の企画として、塚越銀座商店街のお店を巡る謎解きを、幸市民館謎解きサークルの中高生に協力してもらい作成した。これが、ミレナリータワーズをはじめとした地域の子どもたちに好評で、当日に答えを書いたチラシを持ってきた人が、150人程度いた。

○イベントの周知だけでなく、商店街をはじめとする地域を知ってもらえる機会になったと思われる。

### ④地域の活動を可視化することができたか

○全戸配布のチラシやチラシの裏面の謎解きなどによって、「さいわい縁むす日」に興味関心がある人を増やした。また、「さいわい縁むす日」当日の企画は、子どもが楽しめるものが多かったことから、一緒に来た親に自治会活動の関心を持ってもらう機会になったと思われる。

○一方で、②で示したように、自ら運営に参加したいと申し出た人は1名となった。

### ⑤住民同士がつながる場をつくることができることができたか

○来訪者アンケートでは、住民同士の交流が「とても深くなったと感じる」「深くなったと感じる」と答えた人は、合わせると5割を超える。また、運営スタッフアンケートでは、「交流やつながりが生まれたと思う」と感じた人が7割を超えている。このようにそれぞれのアンケートでは高い結果になっている。

○当日の雰囲気をもみても、飲食ができる交流ブースで、お酒を飲みながら歓談していた人が多くいた。このように交流の機会としては、評価できる機会をつくれたと思われる。

○一方で、ミレナリータワーズとしては年1回しか開催しておらず、これが住民同士がつながる場としてどこまで有効か不明なところもある。自治会のメンバーからは、もっと簡単でできるイベントで、定期的（2か月に1回程度）に開催する方が有効ではないかという意見があった。

## ⑥今後の担い手を見つけることができたか

- 運営スタッフアンケートにおいて「昨年も運営スタッフとして参加したか」を聞いたところ、「今回がはじめて」が5割を超えている。このように、「さいわい縁むす日」が、自治会活動に参加するきっかけになっていることがわかる。
- また、運営スタッフアンケートの別の質問において「今後も運営スタッフとして参加してみたいかと」と聞いたところ、「参加したいと思う」と答えた人は5割を超えた。また、「わからない（迷っている）」と答えた人は、約3割だった。
- また、運営スタッフとして参加して負担を感じたかについては、6割を超える人が「特に負担を感じなかった」と答えている。
- このように、運営スタッフまで関わると、今後も担い手として続ける可能性が高くなると考えられる。
- 来訪者アンケートにおいて、「運営のお手伝いに参加したい」と回答した人のうち、ミレナリタワーズ居住者に対しては、氏名とお住まいの部屋番号を伺ったところ、賛同して教えてくれた人は、7名であった。これも成果であると考えられる。

## ⑦次年度以降に自走による開催はできそうか

- この2か年でミレナリタワーズ自治会が得たノウハウや周辺地域や団体との連携を活かすことにより、次年度以降の「さいわい縁むす日」の自走は可能であると考えられる。
- 一方で、「さいわい縁むす日」の目的である、「地域コミュニティの醸成」や「担い手を増やす」を考えると、上記⑥で記したように、負担が少ない形で定期的を開催するなど、令和4年度、5年度と違った方法を模索することも考えられる。

---

令和5年度さいわい縁むす日報告書

令和6年3月 川崎市幸区